

Resilience Science Symposium

レジリエンス サイエンス シンポジウム

2021.2.18(木)

13:00 開会 (12:30開場)

香川大学 幸町キャンパス
OLIVE SQUARE 多目的ホール
(パブリックビューイング会場)

- ・ 参加無料
- ・ 要申込
- ・ オンライン配信

<開会挨拶>

金田 義行
香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 副機構長

<講演>

床桜 英二氏 徳島文理大学総合政策学部 教授 地域連携センター 副センター長
「東日本大震災など危機事象をもたらした地域イノベーション
ーサテライトオフィス集積とシームレス民泊を例にー」

阪本 真由美氏 兵庫県立大学減災復興政策研究科 教授
「災害対応における官民連携の促進に向けて」

野田 利弘氏 名古屋大学減災連携研究センター 教授・副センター長
「強震動による河川堤防の沈下挙動と津波氾濫に及ぼす影響
～南海トラフ広域地震防災研究プロジェクトにおける検討事例の紹介～」

有川 太郎氏 中央大学理工学部都市環境学科 教授
「津波堤防の高さはどうあるべきか？東日本大震災から10年を迎えて」

本山 紘希 香川大学 寄附研究部門教員・客員准教授
「高性能計算を使用した都市や重要施設の地震応答評価の高度化」

CEREN ÖZER SÖZDINLER 香川大学 寄附研究部門教員・客員准教授
「高松市の津波リスクを再認識
～忍び寄る南海トラフ地震の最悪シナリオに基づくシミュレーション～」

金田 義行 香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 副機構長
「共災社会に生きる術」

<総合討論>

<閉会挨拶>

長谷川 修一
香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 副機構長

主催 香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構



レジリエンス サイエンス シンポジウム

オンラインでご参加の方

1. 下の参加申込みフォームからお名前、メールアドレス等をご登録下さい。

<https://bit.ly/2JJBTQM>



2. ご登録いただいたメールアドレス宛に確認メールを送信いたします。メールが届かない場合は、再登録するか、下の問合せ先にご連絡ください。

- ※ ネット回線等の状況により、配信の乱れや停止が発生する場合があります。
- ※ フォームからのお申込みが難しい場合のみ、下の参加申込書をご利用ください。

会場でご参加の方

- ☆ 講師は来場しない予定です。オンラインで配信される講演をご視聴いただけます。

E-mailまたはFAXで
事前にお申込みいただき、

香川大学 幸町キャンパス OLIVE SQUARE 多目的ホール

(香川県高松市幸町1-1)

までお越しください。

- ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記のことにご留意ください。
 - 会場に入る前に検温を実施します。37.5°C以上ある場合は入室をお断りさせていただきます。
 - マスク着用、手指消毒にご協力ください。
 - 会場の密集を防ぐため、先着順の事前申込制とさせていただきます。
- ※ ご来場の際は、近隣のコインパーキングか公共交通機関をご利用ください。
- ※ 当日はオンラインで同時配信を行います。ご参加の方の声や姿についても配信される映像に含まれることがありますので、あらかじめご了承ください。

参加申込書

お申し込みの際は、下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、FaxまたはE-mailにてご連絡くださいますようお願いいたします。ご記入いただく個人情報につきましては、当機構のセミナー等に使用し、これ以外の目的で利用することはありません。

参加方法

オンラインで参加する

会場で参加する

お名前

ご所属

電話番号

E-mail

申込締切

2 / 15

月

申込・問合せ先

香川大学

四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

〒761-0396 香川県高松市林町2217-20

TEL : 087-864-2544 FAX : 087-864-2549

E-mail : kikikanri@kagawa-u.ac.jp